

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	6095	(H.24)No.	6095
-----------	------	-----------	------

事務事業名		教育委員会一般経費			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
教育委員会事務局		教育総務室		今井寛	63-7849
新・継	事業期間		根拠法令等		
継続	平成	年度～	平成	年度	地方教育行政の組織及び運営に関する法律

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	1	生きる力をはぐくむ教育の充実
	施策	1	学校教育
	小施策	2	義務教育
	重点施策コード		

## 2. 予算区分

会計区分		事業コード	460101
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	教育費	教育委員会費	
項	教育総務費	(小事業名)	
目	教育委員会費	教育委員会一般経費	

## 3. 事務事業の概要

<p style="text-align: center;">事業概要</p> <p>教育委員会経費 対象者 教育委員</p>	<p style="text-align: center;">めざす効果(事業目的)</p> <p>教育委員会の意思決定</p>
---	--

## 4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)		平成24年度 (計画・作成時予算額)		現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]		[事業内容(事業量)・事業費]		市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
主な事業の実績・計画	教育委員4名 定例会教育委員会12回、臨時会5回開催 報酬 3,816千円 報償費 5千円 旅費 187千円 交際費 0千円 消耗品費 11千円 負担金 134千円		教育委員4名 定例会教育委員会12回、臨時会2回開催 報酬 3,410千円 報償費 5千円 旅費 370千円 交際費 38千円 消耗品費 4千円 負担金 134千円		補助金・交付金	その他 ( )	
直接事業費	4,153千円		3,961千円		平成25年度(計画)	平成26年度(計画)	平成27年度(計画)
財源内訳(千円)					教育委員4名 定例会教育委員会12回、臨時会2回開催 報酬 報償費 旅費 交際費 消耗品費 負担金	教育委員4名 定例会教育委員会12回、臨時会2回開催 報酬 報償費 旅費 交際費 消耗品費 負担金	教育委員4名 定例会教育委員会12回、臨時会2回開催 報酬 報償費 旅費 交際費 消耗品費 負担金
一般財源	(0)	4,153	3,961	3,961	3,961	3,961	3,961
人工数	職員 0.50人		0.50人		0.50人	0.50人	0.50人
概算人件費	(0千円)	3,650千円	3,650千円	3,650千円	3,650千円	3,650千円	3,650千円
+ 総事業費	(0千円)	7,803千円	7,611千円	7,611千円	7,611千円	7,611千円	7,611千円

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の( )内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

### 5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	回	-	-	12	12	12
	実績		12	12	12	12	
	目標						
	実績						

### 6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
報酬条例を改正し、平成23年4月から従前の月額報酬制を日額報酬制に改めました。	教育委員が用務(公務)で出席する催事等の基準を明らかにするとともに、委員の日額報酬にかかる支払基準を、市の委員の事例を参考にして明文化に努めます。

### 7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見

### 8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

### 9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)

継続(現行)

「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

教育委員は法律に基づくものであり、また月額報酬から日額報酬への見直しをおこなったところであることから、現行制度で運用することとしたい。

特記事項